

地域共生社会へのシーズ

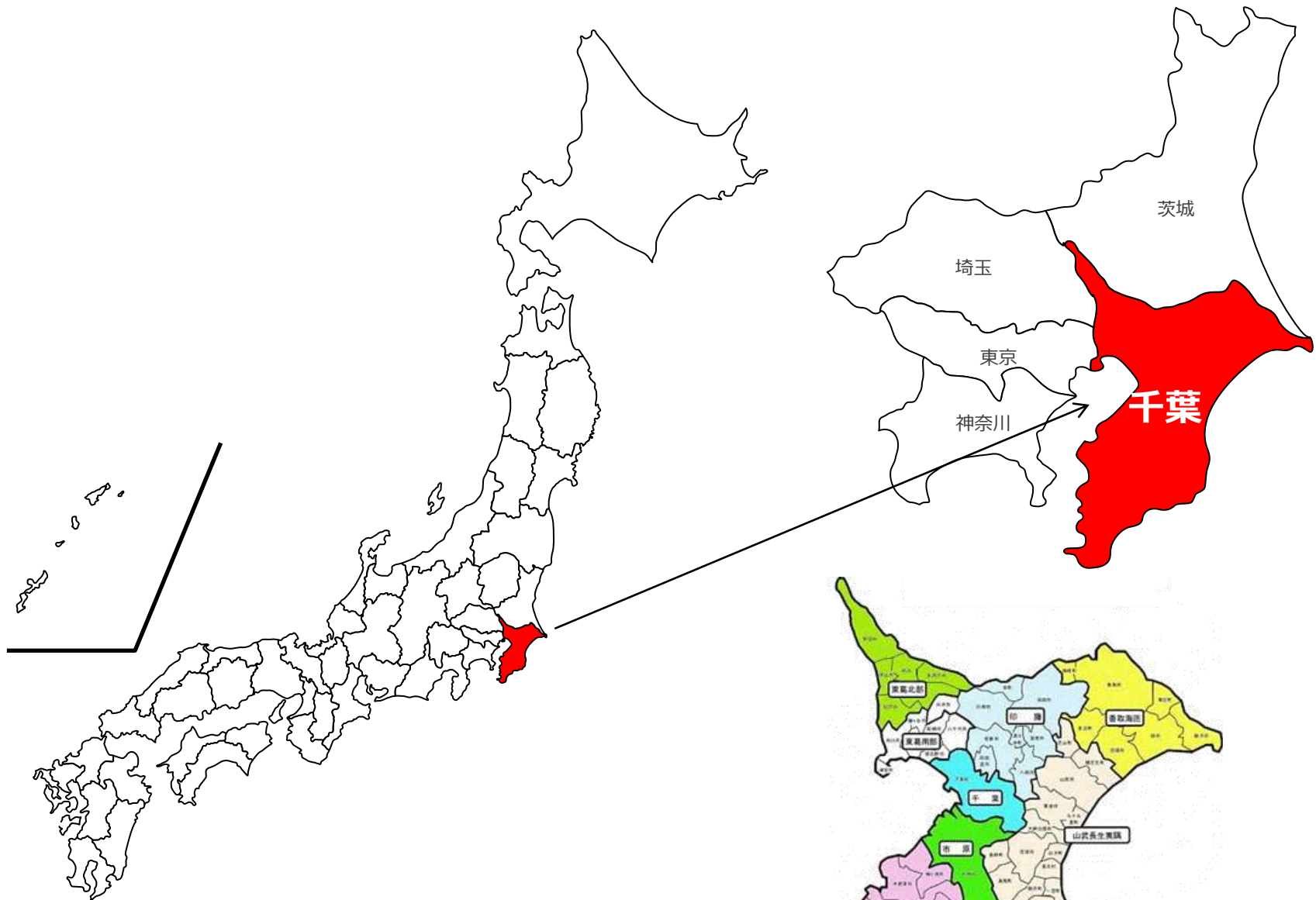
地域リハ支援体制におけるアクションプラン とアウトリーチの実例集

千葉県の事業に携わって

田中康之

千葉県千葉リハビリテーションセンター
(千葉県リハビリテーション支援センター)

千葉県概要



54市町村（1政令市、2中核市）
9保健医療圏域



千葉ジェッツ
(Bリーグ)



高円宮記念JFA夢フィールド



幕張メッセ



千葉ロッテマリーンズ



京葉臨海コンビナート
(製鉄・石油化学・機械・食料)



東京ディズニーランド



醤油

江戸川



梨



工業



ビワ



柏レイソル
(サッカーJ1)

利根川



商業



落花生



農業



すいか



成田空港

九十九里浜



漁業



オリンピック
サーフィン会場



観光



醤油

項目	数値	全国順位
面積	5,157.31km ²	28位
人口（R2国政調査）	6,284千人	6位
65歳人口率	27.1%	40位
75歳以上人口率	13.7%	40位
小学校児童数（R3.5.1）	306,105人	6位
中学校生徒数（同上）	158,265人	6位
高校生生徒数（同上）	141,358人	6位
農業産出額（R2）	3,852億円	4位
生乳生産量（R2）	189,753t	6位
海面漁業漁獲量（R0）	111,213t	7位

本事業を進める上で注目していること



- 人口
- 高齢化率
- 産業
- 保健・医療・福祉インフラ

千葉県の 地域リハ支援体制

- 事業名

- ✓千葉県地域リハ支援体制整備推進事業

- 支援体制

- ✓千葉県リハ支援センター 1 か所
 - ✓地域リハ広域支援センター 9か所
 - ✓ちば地域リハ・パートナー 172機関 (R4.7)



チーバくん
地域リハ専用デザイン

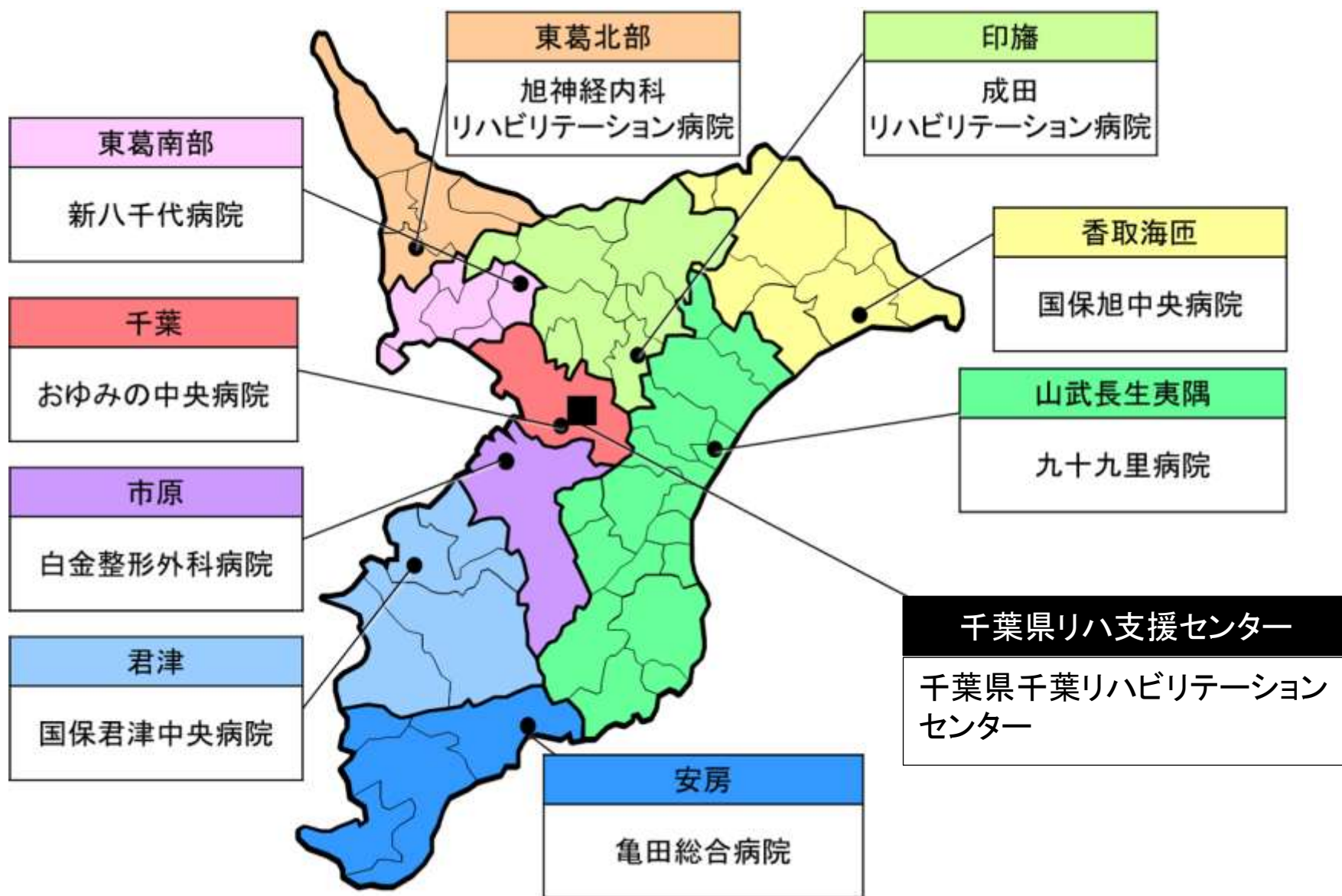
- 事業主管

- ✓健康福祉部健康づくり支援課地域リハビリ班

- 地域リハ支援体制の整備推進の理念

- ✓すべての人々が、本人の「したい生活」を実現できるように、リハビリテーションの視点から保健・医療・福祉等の関係機関をつなぎ、適切な支援が切れ目なく提供されるよう関係機関等の支援体制の整備を図る

県リハ支援センター・広域支援センター



地域リハビリテーション関係機関

【職能団体】

リハ専門職

理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会

リハ専門職以外

医師会、歯科医師会、看護協会、訪問看護
連絡協議会、介護支援専門員協議会 等

【行政機関】

市町村
地域包括支援センター 等

地域生活

そこに暮らしている人たちが、いつまでもその人らしく、
自らが「したい生活」を実現できる地域を目指します

社会福祉
協議会

その他の住民
組織や企業等

NPO

住民

患者会
家族会

ボランティア
団体

自治会
老人クラブ

民生・児童
委員

教育機関

【医療機関】

急性期病院、回復期病院、
かかりつけ医、訪問看護ステーション 等

【福祉関係機関】

介護老人保健施設、通所・訪問サービ
ス事業所、障害児・者相談支援機関 等

地域リハビリテーション広域支援センター
(+ちば地域リハ・パートナー)

事業協力

県リハビリテーション支援センター

- 連絡協議会を通じた相互連携
- 地域リハビリテーション関係機関に対する相談支援
- 研修会等の実施を通じた協働促進

●地域包括ケアの
推進に向けた市
町 村との連携・
協力

- 協力体制の構築
- 広域支援センター
を窓口としたリハ
専門職の協力体
制の構築

事業の沿革

年度	主な動向
2000 (H12)	「地域リハビリテーション推進事業実施要綱」に基づく国庫補助事業として開始
2001 (H13)	千葉県地域リハビリテーション連携指針の策定
2002 (H14)	千葉県地域リハビリテーション協議会の設置（事業の開始）
2005 (H17)	国「地域リハビリテーション推進のための指針」策定 国庫補助終了（H18～県単独事業へ）
2007 (H19)	千葉県地域リハビリテーション連携指針の改訂
2009 (H21)	脳卒中リハビリテーション支援体制推進事業（～H23）
2012 (H24)	リハビリ専門職と地域包括支援センターとの協働事業（～H26）
2014 (H26)	「地域医療介護総合確保基金」に財源を移し、継続実施
2015 (H27)	千葉県地域リハビリテーション連携指針の見直し 「千葉県における今後の地域リハビリテーション支援体制のあり方に関する報告書（平成28年2月）」
2017 (H29)	ちば地域リハ・パートナー制度の開始
2018 (H30)	「千葉県地域リハ連携指針」を「千葉県保健医療計画」へ統合

【H12】

＜介護保険法施行＞
回復期リハビリテーション病棟の新設

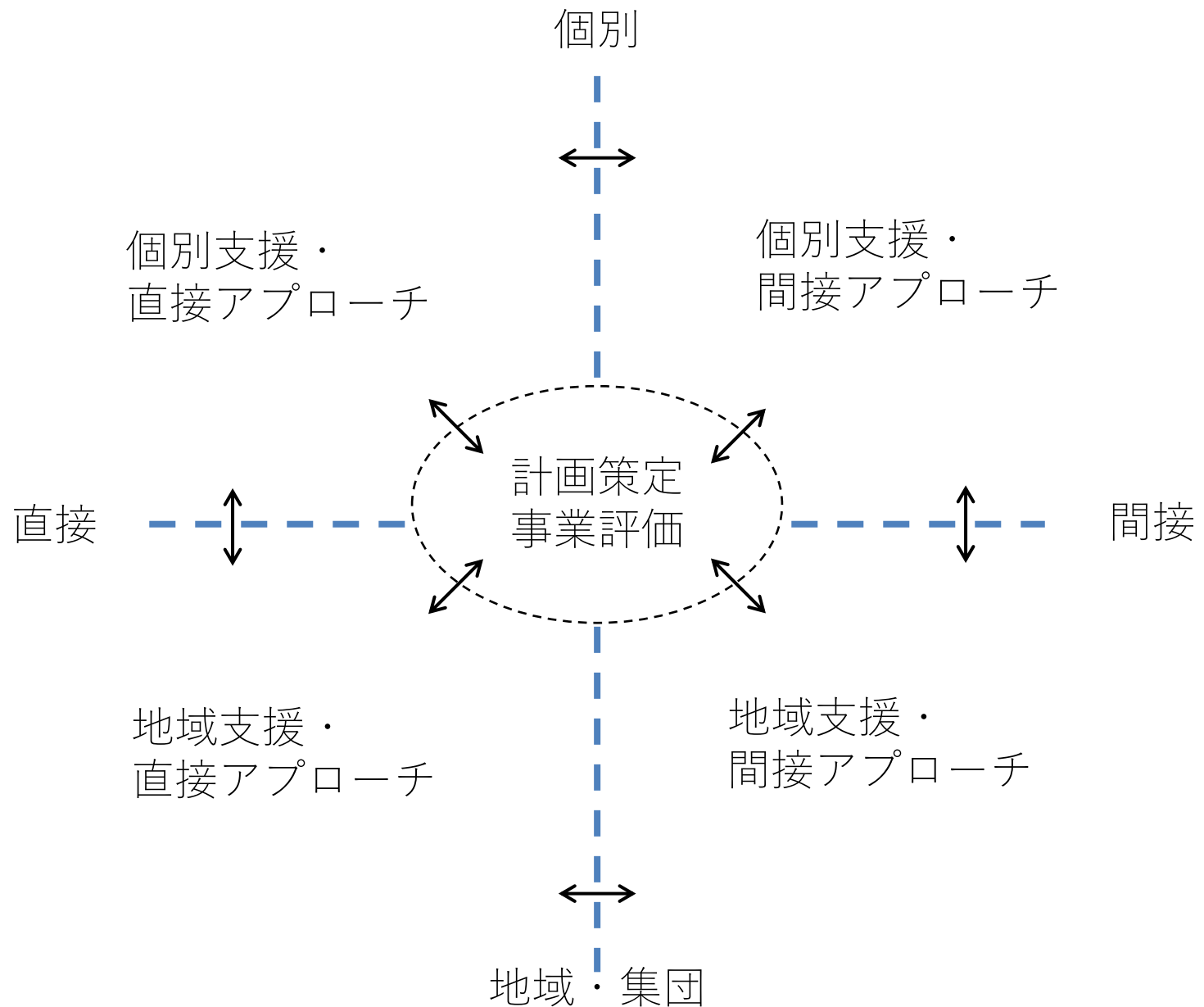
【H18】

＜介護・診療報酬同時改定＞
リハビリ提供体系の見直し
市町村地域支援事業開始

【H26】

＜地域医療介護総合確保促進法施行＞
地域包括ケア病棟新設
市町村地域支援事業の見直し

年度	主な動向	
H13	千葉県地域リハ連携指針の策定	H12 ・「地域リハ推進事業実施要綱」に基づく国庫補助事業開始 ・介護保険法施行 ・回復時リハ病棟新設
H14	千葉県地域リハ協議会の設置（事業の開始）	
H17	国「地域リハ推進のための指針」策定 国庫補助終了（H18～県単独事業へ）	
H18	全圏域への広域支援センターの指定完了	
H19	千葉県地域リハ連携指針の改訂	
H21	脳卒中リハ支援体制推進事業（～H23）	
H24	リハビリ専門職と地域包括支援センターとの協働事業（～H26）	
H26	「地域医療介護総合確保基金」に財源移管	
H27	千葉県地域リハ連携指針の見直し 「千葉県における今後の地域リハ支援体制のあり方に関する報告書」	
H29	ちば地域リハ・パートナー制度の開始	市原変更
H30	「千葉県地域リハ連携指針」を「千葉県保健医療計画」へ統合	山長夷変更
H31/R01	COVID-19	千葉・印旛変更
R02	府県リハ支援センター意見交換会 WEBによるMeeting	
R03	国「地域リハ推進のための指針」改定	

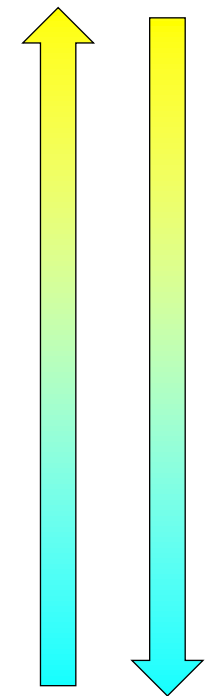


以下、参考に筆者が作成

- 岩瀬義昭、金谷さとみ、田中康之 他：平成21年地域保健総合推進事業「行政の理学療法士、作業療法士が関与する効果的な事業展開に関する研究」日本公衆衛生協会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、2010
- 隆島研吾・田中康之 編：ビルドアップ地域理学療法学、医歯薬出版、2021

ミクロとマクロの融合

個別・直接的支援



集団（地域）
間接的支援

個別支援

個を取巻く
Social Work

研修・情報提供

支援者サポート

支援者ネットワー
クづくり

社会に働きかける
Social Work

Communityへの関与
（専門処理と相互扶
助の調和）

Social Action

- ミクロの積み上げではマクロの改善は図れない。
- マクロ施策だけではミクロの改善は図れない。
 - ✓ 水戸黄門式支援の利点と限界

アクションプラン

- 県地域リハ連携指針→県保健医療計画
- CoreはProcess

年度	主な動向	
H13	千葉県地域リハ連携指針の策定	H12 ・「地域リハ推進事業実施要綱」に基づく国庫補助事業開始 ・介護保険法施行 ・回復時リハ病棟新設
H14	千葉県地域リハ協議会の設置（事業の開始）	
H17	国「地域リハ推進のための指針」策定 国庫補助終了（H18～県単独事業へ）	
H18	全圏域への広域支援センターの指定完了	
H19	千葉県地域リハ連携指針の改訂	市原変更
H21	脳卒中リハ支援体制推進事業（～H23）	
H24	リハビリ専門職と地域包括支援センターとの協働事業（～H26）	
H26	「地域医療介護総合確保基金」に財源移管	
H27	千葉県地域リハ連携指針の見直し 「千葉県における今後の地域リハ支援体制のあり方に関する報告書」	
H29	ちば地域リハ・パートナー制度の開始	山長夷変更
H30	「千葉県地域リハ連携指針」を「千葉県保健医療計画」へ統合	
H31/R01	COVID-19	千葉・印旛変更
R02	府県リハ支援センター意見交換会 WEBによるMeeting	
R03	国「地域リハ推進のための指針」改定	

私が考えるTurning point！

今後の広域支援センターが担うべき機能・
役割への提言

～地域リハビリテーション広域支援センターの
あり方検討ワーキンググループより～

(平成 27 年 12 月)

県リハ支援センターの機能・役割

- 広域支援センターへの助言、技術的支援等による事業協力
- 広域支援センター相互の連携及び情報共有の促進
- 地域リハに関わる先駆的事例の調査
- 地域リハ関係機関の情報共有の促進
- 地域リハ関係機関従事者の人材育成
- 地域リハ関係機関や住民等を対象とした普及・啓発

広域支援センターの機能・役割

全ての広域支援センターが果たすべき機能・役割

- 連絡協議会の開催を通じた関係機関相互の連携支援体制の構築
- 地域包括ケアの推進に向けた市町村への事業協力
- リハ専門職の在籍していない地域リハ関係機関に対する相談支援
- 研修等の実施を通じた地域リハ関係機関従事者の協働促進

地域の実情に応じて取り組むべき機能・役割

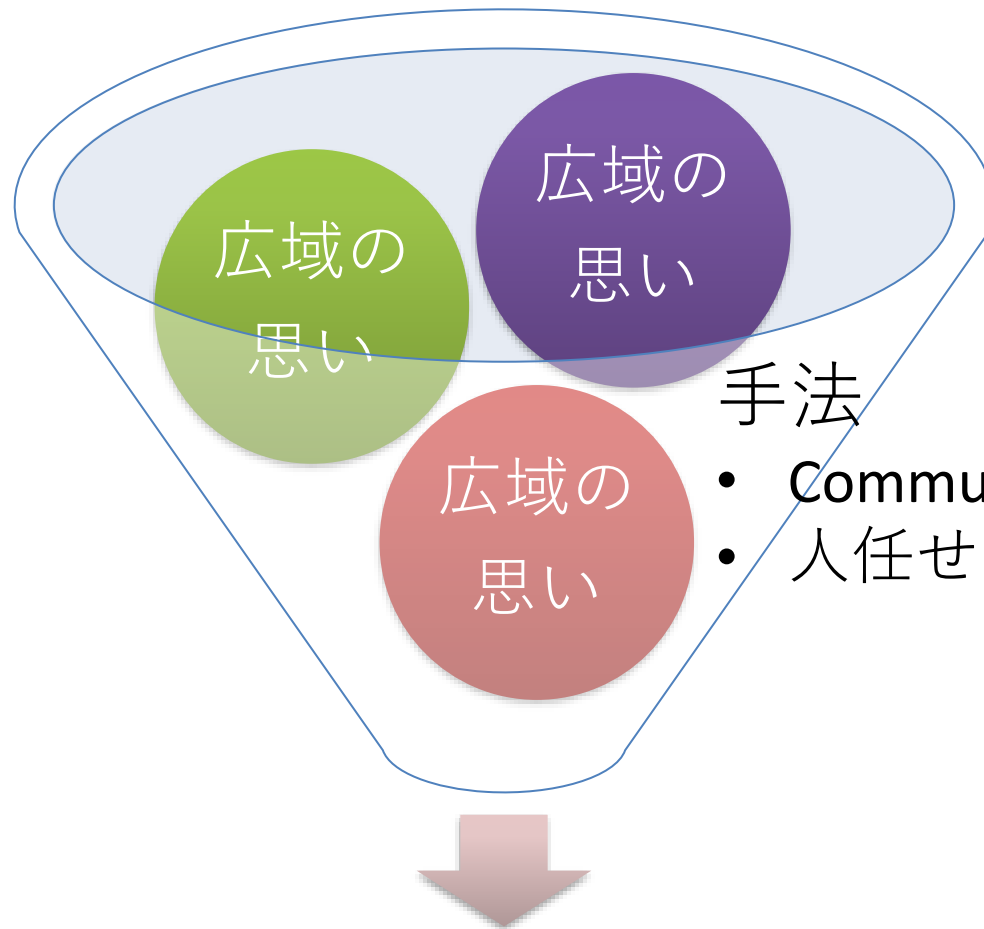
- 地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- 一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- 資源が少ない領域の支援体制の構築
- 災害時の地域リハ活動等、その他地域リハの推進に必要な取組



この事業を変える最後のチャンスと考えたのです。

過程を大事に

→ 想いを一つに & 自分事として



手法

- Communication命！
- 人任せにしない

一枚岩に！

成果と課題

成果（私見）

- やらされ感はなく、必要性を感じて動いている
- 自院のPR・他の取り組みとのリンク
- 広域同士の横のつながり
- 災害リハ支援、県その他事業にも一緒に
- 周知度と存在感

広域支援センターの機能・役割

全ての広域支援センターが果たすべき機能・役割

- 連絡協議会の開催を通じた関係機関相互の連携支援体制の構築
- 地域包括ケアの推進に向けた市町村への事業協力
- リハ専門職の在籍していない地域リハ関係機関に対する相談支援
- 研修等の実施を通じた地域リハ関係機関従事者の協働促進

地域の実情に応じて取り組むべき機能・役割

- 地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- 一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- 資源が少ない領域の支援体制の構築
- 災害時の地域リハ活動等、その他地域リハの推進に必要な取組

課題

- 地域診断
- 事業評価
- COVID-19

正に今...

- 保健医療計画の見直し

「今後の地域リハビリテーションのあり方検討会」

- 厚労科研「地域リハビリテーションの効果的な提供に資する指標開発のための研究」

（研究代表者：千葉リハセンター長 菊地尚久）

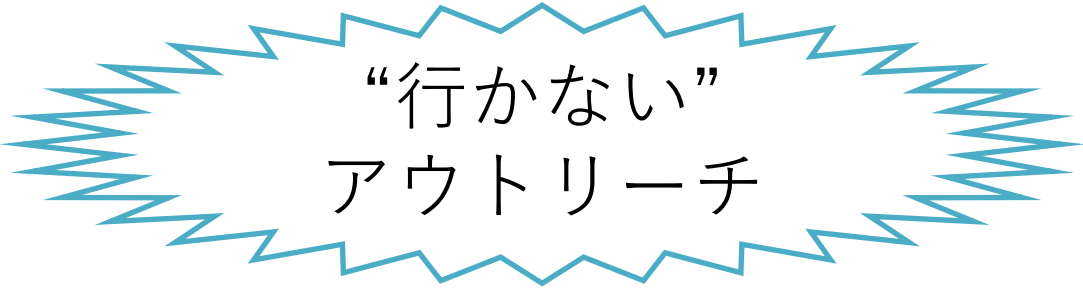
本研究では地域リハ支援体制を「地域包括ケアシステムの構築かつ市町村の一般介護予防事業を中心とした地域支援事業の充実・強化のための体制の整備を図る都道府県が実施するもの」と位置づけ、市町村事業への効率的・効果的な支援体制を評価するための指標づくりを目指します

アウトリーチ

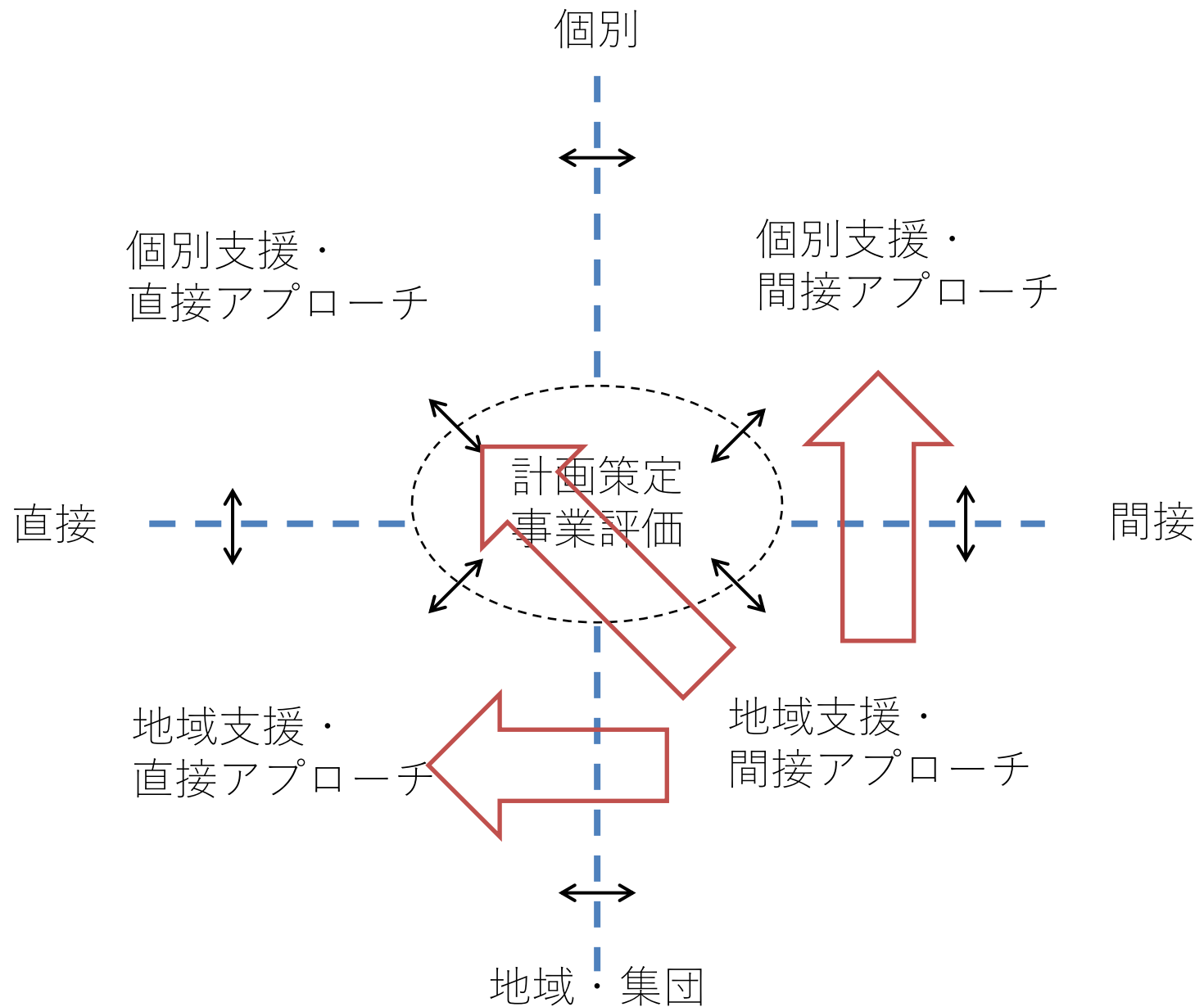
- COVID-19→WEB活用
- アウトリーチの発想の転換
- 今だからこそ“できること”と“やるべきこと”

県リハ支援センターの機能・役割

- 広域支援センターへの助言、技術的支援等による事業協力
- 広域支援センター相互の連携及び情報共有の促進
- 地域リハに関わる先駆的事例の調査
- 地域リハ関係機関の情報共有の促進
- 地域リハ関係機関従事者の人材育成
- 地域リハ関係機関や住民等を対象とした普及・啓発



“行かない”
アウトリーチ



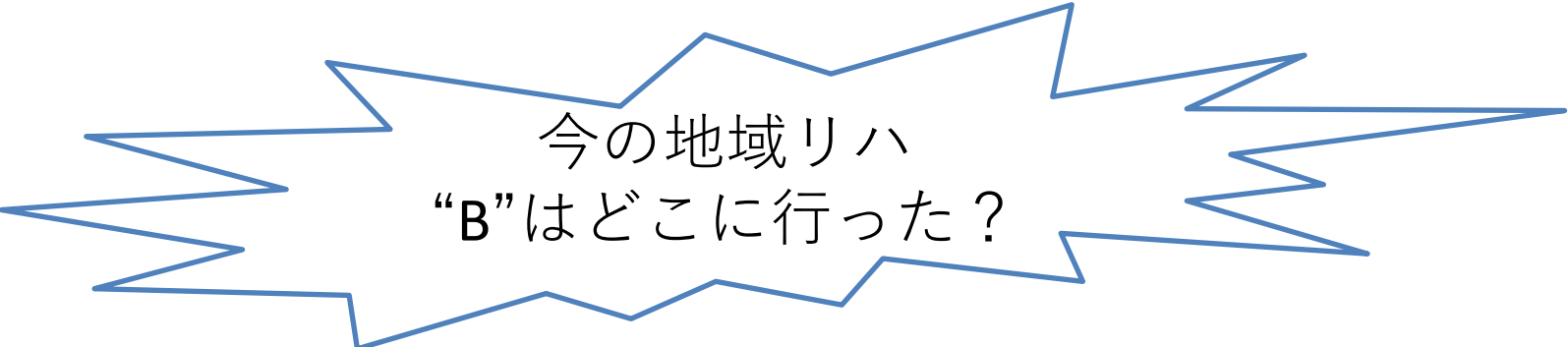
以下、参考に筆者が作成

- 岩瀬義昭、金谷さとみ、田中康之 他：平成21年地域保健総合推進事業「行政の理学療法士、作業療法士が関与する効果的な事業展開に関する研究」日本公衆衛生協会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、2010
- 隆島研吾・田中康之 編：ビルドアップ地域理学療法学、医歯薬出版、2021

Rehabilitation

Re - habilis - tation
再び - 適した状態 - にする

Community Based Rehabilitation (CBR)



今の地域リハ
“B”はどこに行った？

COVID-19でCommunityの変貌している今こそ“B”の意識が必要なのは！

R03.01.09 第14回千葉県地域リハフォーラム

第14回
千葉県地域リハビリテーションフォーラム
シンポジウム

府県リハビリテーション支援センターとしての

発想の転換

山元 顕太 [京都府健康福祉部リハ支援センター（北部）]

三宅 貴志 [広島県リハ支援センター]

篠山 潤一 [兵庫県地域リハ支援センター]

高松 滋生 [滋賀県立リハセンター]

田中 康之 [千葉県リハ支援センター・進行役]

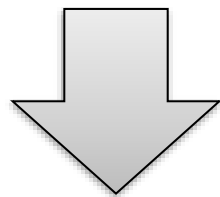
ポイント

COVID-19の影響で、地域リハに関する「事業」は止まったかもしれないが、「地域リハ」は動いていたはず。

これからに向けて何ができるか考えてもらおう。

私が考える今の地域リハの“Core”

“つながり”による
自己確認・自己効力感の向上



WEBを活用した全県対象のつながりづくり

- 広域支援センター意見交換会
- 各広域支援センター連絡協議会
- ちば地域リハ・パートナー同士オンラインでつながろう
- 千葉県地域リハフォーラム

等々

全国地域リハビリテーション合同研修大会 in ちば 2023

ヤバいぜ!地域リハ ～継続と発展～

今大会は“対面開催”にこだわり、参加者を含めた“全員参加型”の会を目指します。全国の地域リハ関係者と“つながりづくり”をしませんか？

会期 **2023年6月17日(土) 18日(日)**



会場 **幕張メッセ 国際会議場**



東京駅から快速電車で約 30 分
成田空港、羽田空港から高速バスで約 40 分



大会長 **菊地 尚久** 千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長

運営委員長 **田中 康之**
千葉県千葉リハビリテーションセンター

大会事務局
千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域支援センター 地域リハ推進部

大会 HP▶

